

## 第47回 冬季バスケットボール大会 男子決勝

行田	○ 68	16	-	9	● 37	旭
		19	-	6		
		15	-	15		
		18	-	7		

冬季大会の決勝は、秋季大会と同じ行田中対旭中の組み合わせとなった。両チームとも、準決勝では接戦をものにして勝ち上がってきた。

試合は両チームともマンツーマンで手堅い守りを見せた。1Qの立ち上がり、行田中は④と⑤を中心に速攻で得点を重ね、9対0とリードする。旭中も④の3Pで追撃を図るが、行田中の勢いは変わらず、16-9の行田中リードで1Qを終える。

2Qに入っても、行田中は⑤の鋭いドライブからのアシストで小気味よく得点を重ねる。一方、旭中も細かくパスを繋ぎ、スピードのある攻撃を展開する。また、旭中⑤の1対1で連続得点するも、行田中は激しいディフェンスからスティールを量産し、35-15とリードして前半を折り返す。

後半に入ってもペースは変わらず、行田中⑤の鋭いドライブ、旭中④と⑦の3Pに会場が沸く。3Q終了のブザーと同時に行田中④が3Pを決め、50-30と点差は縮まらず4Qへ。旭中はプレッシャーを強めるも、最後まで行田中⑤のドライブを止めることができず、最終スコア68-37で、秋季大会に引き続き行田中学校が優勝し幕を閉じた。敗れはしたものの、最後までひたむきにプレーし粘り強さを見せた旭中の健闘を称えたい。